

## 第6回 帯広市産業振興会議次第

日時：平成21年10月21日（水）17:30～

会場：帯広信用金庫 中央支店

3F セミナールーム

### 1 開会

### 2 会長挨拶

### 3 議事

(1) ビジョン事業の進捗状況について～気になる事業や動きのある事業を中心に～

(関係資料：資料1・資料2)

(2) 小委員会の状況について(関係資料：資料3)

#### (3) その他

##### ① 次回の振興会議について

○ビジョン事業の進捗状況について～特に動きのある事業等について～

○その他

・日時：11月 日（ ）：～：（その後、懇親会を予定）

・会場：未定(別途お知らせ)

##### ② 研修会

○テーマ：(未定)

○講師：はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科 教授 鈴木 克也 氏

(担当科目：起業家の自立)

### 4 閉会

## 帯広市産業振興ビジョン具体化に向けた工程表 進捗状況

[平成 21 年 10 月 16 日 現在]

○進捗状況総括表	1
・ 中小企業の経営基盤の強化	2
・ 産業人・担い手の育成	3
・ ものづくり産業の振興	4
・ 産業基盤の強化	5
・ 集客・交流産業の振興	6

## ◆工程表（ロードマップ）の事業に対応し、①分類②実施組織③担当を記入

## ①「分類」は以下の 3 種類

「着手済」＝すでに事業実施のために予算化し、今年度実施の予定のものか、事業実施に向けた検討作業に着手しているもの。または市が直接主体ではないが事業の実施が決定しているもの。

「未着手」＝今年度以降着手予定だが、手法も含め固まっていないもの。もしくは工程表上、次年度以降着手予定となっているもの。

「着手予定」＝事業実施のための予算は今年度盛り込んでいないが、事業実施に向けて今年度検討作業に着手予定で、検討手法が定まっているもの。

## ②「実施組織」は「着手予定」と「着手済」の項目について以下の 3 種類で分類

「部会」＝部会で検討予定

「別組織」＝部会とは別組織で検討

「庁内検討」＝部会を設置せず検討

※着手済で市が直接事業実施に移っているものは担当課名を記載

## ③担当課は下記の凡例による

「商」＝商業まちづくり課

「産」＝産業連携室

「工」＝工業労政課

「観」＝観光課

「空」＝空港事務所

産業ビジョン 工程表に係る進捗状況総括表

		第6回産業振興会議 平成21年10月21日 報告	第5回産業振興会議 平成21年9月24日 報告	第2回産業振興会議 平成21年6月3日 報告
中小企業の経営基盤の強化	12事業 16項目	着手済 13 着手予定 3 未着手 0	13 3 0	8 8 0
産業人・担い手の育成	5事業 10項目	着手済 7 着手予定 2 未着手 1	5 4 1	5 4 1
ものづくり産業の振興	10事業 19項目	着手済 8 着手予定 6 未着手 5	8 3 8	8 2 9
産業基盤の強化	9事業 12項目	着手済 7 着手予定 2 未着手 3	4 0 8	4 0 8
集客・交流産業の振興	14事業 25項目	着手済 16 着手予定 3 未着手 6	15 3 7	14 4 7
計	50事業 82項目	着手済 51 着手予定 16 未着手 15 計 82	45 13 24 82	39 18 25 82

# ■中小企業の経営基盤の強化 工程表 (ロードマップ)

番号	展開事業	H21	H22	H23	H24	H25	H26~30	分類	実施組織	担当	数値目標・成果指標等 (現状値→H30目標値) ※現状値は原則H19	
<b>重点プロジェクト：創業・起業支援プロジェクト</b>												
創業・起業支援												
6	創業・起業支援	教育委員会等と	教育カリキュラム等への組入れ(体験型含む)					着手予定	庁内検討	工	【法人市民税賦課法人数】 5,151社→4,751社  【法人市民税の賦課金額合計】 21億4883万3千円→ 20億1095万円  【卸・小売業及びサービス業の法人市民税賦課金額】 9億7512万6千円→ 9億1255万5千円  【商店街の空き店舗率】 10.39% (H20) → 現状維持  【ものづくり総合支援補助金採択件数に占める事業化・商品化率】 52.2% (H15~19平均) → 68.1%	
		相談体制構築等	情報提供やアドバイスがワンストップで可能となる相談体制の構築・推進					着手済	別組織	商		
		創業・起業支援フェアの開催						着手済	別組織	商		
7	創業・起業実践	情報提供方法やサポート体制の検討	国・道・市の支援策の提供、サポート体制の構築・推進					着手済	別組織	商		
		創業支援のための融資制度の拡充						着手済	庁内検討	商		
<b>重点プロジェクト：中小企業総合支援プロジェクト</b>												
中小企業総合支援												
1	中小企業総合相談機能整備	地域支援機関との連携による総合的支援体制の構築						着手済	別組織	商		
		総合的情報発信の仕組みの検討・推進						着手予定	別組織	商		
9	事業承継・事業再生支援	関係支援機関との連携 相談・応援体制の整備・推進、セミナー開催・専門家派遣						着手済	別組織	商		
3	とちぎ応援団のネットワーク化	(再掲)										
<b>基本施策1：経営支援</b>												
1	中小企業総合相談機能整備(重点プロジェクト再掲)	(再掲)										
2	仮称・産業振興会議の運営	産業振興ビジョンの推進組織の運営、進捗状況の検証						着手済	工			
3	とちぎ応援団のネットワーク化(重点プロジェクト再掲)	(再掲)										
4	同業種・異業種交流の組織化と情報提供	関係機関のサポートによる効果的な交流の促進						着手済	別組織	工		
<b>基本施策2：組織化促進・中小企業団体の育成</b>												
5	組織化促進・中小企業団体の育成	中小企業者の組織化、中小企業団体の育成など中小企業の振興支援						着手済	庁内検討	商		
<b>基本施策3：創業・起業の促進</b>												
6	創業・起業支援(重点プロジェクト再掲)	(再掲)										
7	創業・起業実践(重点プロジェクト再掲)	(再掲)										
<b>基本施策4：経営基盤の強化</b>												
8	融資制度の充実	中小企業の資金繰り円滑化、中小企業振興融資制度の充実						着手済	庁内検討	商		
9	事業承継・事業再生支援(重点プロジェクト再掲)	(再掲)										
<b>基本施策5：商業・商店街の活性化</b>												
10	商業関係団体支援	商業振興のための活動支援						着手済	庁内検討	商		
11	商店街活性化、商店街団体支援	商店街活性化のために行う共同事業等に対し支援する事業(ハード、ソフト、イベント等)						着手済	庁内検討	商		
<b>基本施策6：建設産業の革新</b>												
12	ものづくり相談支援(新事業・新分野進出)	ものづくり総合支援補助金による支援の実施						着手済	庁内検討	工		
<b>基本施策7：地域経済の調査研究</b>												
13	地域経済の調査・分析	調査分析の効果的実施、有効活用等						着手予定	部会	産商		

小委員会にて実施テーマ・方法などを検討予定

小委員会(部会)設置対応決定

# ■産業人・担い手の育成 工程表（ロードマップ）

番号	展開事業	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H26~30	分類	実施組織	担当	数値目標・成果指標等	
<b>重点プロジェクト：人材育成プロジェクト</b>												
地域「人財」育成連携												
15	「人財」育成	中小企業研修連携会議の設置・運営					会議所への委託事業として実施【着手予定】⇒【着手済】		着手済	別組織	商	(現状値→H30目標値) ※現状値は原則H19  【有効求人倍率】 0.51倍→0.80倍
		実践的な経営者向け研修事業の充実					↑着手済		↑着手済	別組織	商	
		中小企業者向けカリキュラムの再構築等検討					創業支援フェアの講演ビデオを図書館で貸出【着手予定】⇒【着手済】		着手予定	別組織	商	
16	総合的研修	図書館等を利用した研修機会の充実・推進					↑着手済		↑着手済	別組織	商	
		中小企業出前講座の実施促進					着手予定		着手予定	別組織	工	
人材マッチングシステム強化												
18	雇用創出支援	人材マッチングシステム(ジョブジョブとかち)の充実・強化					着手済		着手済	別組織	工	
		地域雇用創出推進事業(新パッケージ)の実施		新たな地域雇用創出推進事業の検討・実施			着手済		着手済	別組織	工	
基本施策8：担い手の育成												
14	インターンシップ事業の充実強化	帯広版インターンシップマニュアルの検討		帯広版インターンシップマニュアルの活用			着手済		着手済	庁内検討	工	
		十勝型インターンシップの実践					着手済		着手済	庁内検討	工	
15	「人財」育成（重点プロジェクト再掲）	(再掲)										
16	総合的研修（重点プロジェクト再掲）	(再掲)										
基本施策9：経営力の強化												
9	事業承継・事業再生支援	(再掲)										
基本施策10：雇用の確保												
17	シルバー人材センターの機能充実強化と新たな仕組みづくり	高度な知識・技能を持つ高齢者等の人材バンクの設立と、情報提供の仕組み作成					未着手		未着手	工		
18	雇用創出支援（重点プロジェクト再掲）	(再掲)										

# ■ものづくり産業の振興 工程表（ロードマップ）

番号	展開事業	H21	H22	H23	H24	H25	H26~30	分類	実施組織	担当	数値目標・成果指標等
<b>重点プロジェクト：ものづくり創造プロジェクト</b>											
ものづくりファーム											
25	ものづくり技術力強化						着手済	庁内検討	エ	数値目標→H30目標値) ※現状値は原則H19 【技術指導相談件数】 363件→492件	
							未着手		エ		
							未着手		エ		
ものづくり支援カウンター											
26	ものづくり相談・支援						着手済	庁内検討	エ	【ものづくり総合支援補助金採択件数に占める事業化・商品化率】	
							↑着手予定		エ		
フードビジネス支援											
20	アグリ・フード・バイオ関連産業振興						着手済	別組織	産	52.2% (H15~19平均) → 68.1% 【食料品製造業の付加価値生産性】	
知的財産活用（地域イノベーション）											
22	産学官連携						着手済	別組織	エ	930万円 (H18) → 現状維持 【大学・試験研究機関の共同研究件数】 36件→43件 【十勝ブランド認証企業数】	
基本施策11：地域資源活用・農商工等連携の推進											
19	地域産業資源活用促進						着手済	庁内検討	産	帯広市内企業の認定数 地域資源：3件 農商工連携：2件	
							着手済	庁内検討	産		
20	アグリフードバイオ関連産業振興									ものづくり補助金の成果発表にあわせ、機器等のPRを実施予定 【未着手】⇒【着手予定】	
基本施策12：産学官連携の推進											
21	産業支援機能の充実						↑着手予定		エ	帯広市食産業振興協議会で、平成21年より賛助会員制度を開始。当会の取組や開発された商品・イベント情報などをメールにて配信。10/21現在正会員・賛助会員合計	
							↑着手予定		エ		
22	産学官連携(再掲)										
基本施策13：産業クラスターの形成											
23	地域産業コーディネーター						着手予定		エ		
24	大規模化へ頑張る工房支援						未着手		エ		
25	ものづくり技術力強化(重点プロジェクト再掲)										
26	ものづくり総合相談・支援(重点プロジェクト再掲)									小委員会にて実施テーマ・方法などを検討予定(国の事業の活用)	
基本施策14：地域ブランドの形成											
27	市場開拓・販路拡大						着手予定	部会	工	小委員会(部会)設置対応決定	
							着手予定	庁内検討	エ		
28	とちかちブランド育成						未着手		エ		

# 産業基盤の強化 工程表 (ロードマップ)

番号	展開事業	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H26~30	分類	実施組織	担当	数値目標・成果指標等 (現状値→H30目標値) ※現状値は原則H19
<b>重点プロジェクト：ビジネス拡大立地促進プロジェクト</b>											
企業立地・誘致											
33	企業立地支援・誘致推進	企業立地促進法に基づく、立地企業の固定資産税減免制度の啓	企業立地促進法に基づく、立地企業の固定資産税減免制度の実施					着手済	庁内検討	工	【立地企業数】 4社→30社
		企業立地促進条例の見直し	企業立地促進条例に基づく支援の実施					着手済	庁内検討	工	
		企業立地促進法に基づく支援策の有効活用、支援制度のPR、企業誘致活動の推進						着手済	別組織	工	
34	施設の共同利用化		共同利用施設の必要性調査	コストやスケールメリットの検討					未着手	工	
3	とちかち応援団のネットワーク化			とちかち応援団のネットワーク化					未着手	工	
産業集積誘導戦略策定											
31	産業集積に関する検討	食料品製造業集積支援機能の検討(試験研究機能強化等に関する検討)					↑着手済		工	食加技機能充実に向けて検討	
		基礎調査	食料品関連産業、機械・金属関連産業、環境・リサイクル関連産業の集積に関する検討				↑着手済		工		
35	産業立地環境の整備	産業立地環境の整備(産業用地の確保に関する検討)					↑着手済		工	企業リサーチデータ収集等の実施	
基本施策15：産業基盤の強化											
29	産業集積誘導のための交流連携	庁内検討	産業集積誘導のための交流連携事業の実施(誘致企業等と地場企業の交流など)				↑着手予定		工	誘致企業と地場企業の交流会開催等に向け検討	
30	工業用公共料金に係る負担軽減の検討	工業用公共料金に係る負担軽減の検討(周辺自治体や道内自治体等の制度を参考に検討)					↑着手予定		工		
31	産業集積に関する検討(重点プロジェクト再掲)	(再掲)								市全体の使用料等の見直しの中で検討	
基本施策16：交通ネットワークの活用											
32	道央圏、道東圏への商圏拡大PR	庁内検討	道央圏、道東圏への商圏拡大やPRの取り組みに対する支援の実施				着手済	別組織	観		
基本施策17：企業立地の促進											
33	企業立地支援・誘致推進(重点プロジェクト再掲)	(再掲)									
34	施設の共同利用化(重点プロジェクト再掲)	(再掲)									
3	とちかち応援団のネットワーク化	(再掲)									
35	産業立地環境の整備(重点プロジェクト再掲)	(再掲)									
36	食料品製造業集積支援機能の検討	食料品製造業集積支援機能の検討(技術者)					未着手	庁内検討	工		

■集客・交流産業の振興 工程表（ロードマップ）

項目	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H26~30	分類	実施組織	担当	数値目標・成果指標等 (現状値→H30目標値) ※現状値は原則H19
<b>重点プロジェクト：交流拠点形成プロジェクト</b>										
ふーどツーリズム										
37 食観光・産業観光推進	飲食店みどり提灯推進のためのネットワーク化と地	民間移行		ばんえい十勝まんぶく味覚まつりの開催			着手済	別組織	観	【観光客入込数】 236万人→302万人
	産業観光推進会議の設立・モデルルート検討	試行実施	本格的実施	民間移行		着手予定	別組織	観		
		とちかグルメ市の開催(とちか食彩祭実施年は実施せず)					着手済	庁内検討	観	
		指めぐりチケット検討・試行		発行(2年に一度見直し)			着手済	庁内検討	観	
	ふるさと宅配	実施					着手済	庁内検討	観	
		アンテナショップ	拡充(東京・札幌等)				着手済	庁内検討	観	
		帯広版ミシュランガイド内容の検討	発行				未着手		観	
とちか「ビジットシナリオ」										
38 総合観光情報提供	総合観光情報サイトの検討	サイト構築・試験運用・改良	サイト運用(観光推進団体等)			未着手		観	【観光情報提供件数】 (観光情報サイトアクセス数)	
39 観光客誘致、ロケ誘致推進	観光プロモーション及び国内線・国際チャーター便の利用促進キャラバンの実施					着手済		観	11.9万件→19.6万件	
	フィルムコミッション支援・ロケ地観光PR事業の実施					着手済		観		
恋人の聖地イメチェン										
42 幸福魅力づくり整備	魅力づくり整備促進(ハード・ソフト)					着手済	別組織	観	【帯広物産協会の物産取扱高】 5億88百万円→7億42百万円	
	景観と食のスポット立地誘導実地検討	景観と食のスポット起業化・立地誘導				着手済	庁内検討	観		
基本施策18：集客交流産業の振興										
37 食観光・産業観光推進(重点プロジェクト再掲)	(再掲)								【とちか帯広空港利用乗降客数】 60万1714人→62万7700人	
38 総合観光情報提供(重点プロジェクト再掲)	(再掲)									
39 観光客誘致、ロケ誘致推進(重点プロジェクト再掲)	(再掲)									
40 移住促進・移住体験			デジタル学習体験プログラム事業検討	実施(H25・26)		未着手		観		
41 観光「人財」育成	観光プロデュース人材の養成(準)					着手予定		観		
			シニアガイド・ボランティアガイド育成事業検討・仕組みづくり	育成・PR事業の実施		未着手		観		
基本施策19：拠点づくりの推進										
42 幸福魅力づくり整備(重点プロジェクト再掲)	(再掲)								【とちか帯広空港利用乗降客数】 60万1714人→62万7700人	
43 まちの魅力再発見	まちの魅力再発見事業の実施					未着手		観		
44 コンベンション誘致HQの設置	コンベンション誘致推進体制の強化(情報収集体制の強化・コンベンションディレクターの配置)					着手済		観		
					コンベンションセンター機能の調査検討(H27)	未着手		観		
45 観光インフォメーション機能の充実	観光インフォメーション機能(ビジットジャパン案内所)の充実					着手済		観		
46 環境・景観づくり	花でようこそ環境・景観整備事業					着手済		観		
基本施策20：ネットワーク化の促進										
47 シーニックバイウェイ推進	環境美化運動・幹線道路花植事業・お勧め観光スポットの情報発信					着手済		観	【とちか帯広空港利用乗降客数】 60万1714人→62万7700人	
48 海外旅行者の受入れ歓迎体制の充実	旅行者へのアナウンス、外国					着手済	庁内検討	空		
49 チャーター便の拡充と国際化の検討	チャーター便の拡充と情報取		国際化の検討			着手済	庁内検討	空		
	東京線新規	施設整備					着手済	別組織		空
50 空港利用促進	航空路線の充実					着手済	別組織	空		

# 帯広市産業振興会議 展開事業説明書

資料2の1  
[担当：工業労政課]

事業名称	「起業家教育プログラム体験会」（仮称）の実施による創業・起業の促進
事業の趣旨	新規事業の担い手となる「起業家マインド」を持った若者を育成・輩出するため、小学校～高校において実施可能な起業家教育の一例として、経済産業省の起業家教育促進事業で導入された起業家教育プログラム（トレーディングゲーム）を教育者等が体験する機会を設ける。これを契機として、教育委員会等との起業家教育に関する意見交換等を進める。
事業の取組み状況	北海道経済産業局の事業を活用し、地域の行政、若手企業人、教育委員会、学校関係者等30名を対象に、起業家教育プログラムを体験するほか、起業家プログラムの解説や地域への導入事例を紹介する「起業家教育プログラム体験会」（仮称）を実施する。
事業の特徴と 今後の展開・課題	起業家教育において、具体的かつ実効性の高い教育のあり方を教育等関係者が自ら体験することにより、「起業家教育とは何か」、「子どもたちに興味や関心を持たせる起業家教育のあり方」等について、関係者間での共通理解の醸成や知識共有を図ることとしている。
スケジュール	<p>H21.4月～ 10 11 12 H22.1 2 3 4～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●経済産業局との打ち合わせ</li> <li>●講師、教材等の手配</li> <li>●実施</li> <li>●実施後のフォローアップ</li> <li>●来年度の導入可能性について検討</li> </ul>

ビジョンの位置づけ	<p><b>中小企業の経営基盤の強化</b></p> <p>基本施策 3 創業・起業の促進 展開事業番号 6 創業・起業応援 教育委員会等との調整</p>
ビジョンの記載内容	<p>展開事業(06) ■創業・起業応援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもの職業観育成はできるだけ早期の段階から実施することが望ましく、「働くことの大切さや喜び」更には「創業することの素晴らしさ」を伝えたり、働くことを体験する場の提供等について、長期的な視点に立ち、教育委員会や保護者の理解と協力を求めながら取り組みます。</li> <li>●創業・起業をした人、これから創業・起業を志す人に対し、情報提供やアドバイスをを行うため、必要な関連サービスを1箇所ですべて完結できる相談機能の充実・強化に取り組みます。</li> </ul>

# 「起業家教育プログラム体験会」(北海道経済産業局)

資料2の1

## 起業家教育促進事業 (経済産業省)

### 起業家教育促進事業とは？

(1)チャレンジ精神溢れる若者を多数輩出していくこと、(2)「起業家マインド」を育むような良質な教育プログラムを通常の公立小中高等学校の授業の中に普及・定着することを目的としている。

体験・参加型のクオリティの高い起業家教育プログラムを複数の「モデル自治体」で実施し、その普及・自立・定着を図るとともに、他の周辺自治体への波及効果を期待するもの。

### 期待される効果

・教育関係者等が自ら体験することにより、「起業家教育とは何か」、「子どもたちに興味関心を持たせる起業家教育のあり方」等について、関係者間での共通理解の醸成や知識共有化を図る。

・これを契機として、教育委員会等との起業家教育に関する意見交換等を進める。

産業振興ビジョンでの位置づけ「中小企業の経営基盤の強化」  
基本施策 3 創業・起業の促進  
展開事業(06) ■創業・起業応援  
教育委員会等との調整



経産局

委託



株式会社ウィル・シード

実施



H21,12月～  
H21,1月頃

「起業家教育プログラム  
体験会」の実施

## 「起業家教育プログラム体験会」の目的

新規事業の担い手となる「起業家マインド」を持った若者を育成・輩出するため、起業家教育の一例として、経済産業省の起業家教育促進事業で導入された起業家教育プログラムを教育者等が体験する機会を設ける。



帯広市工業労政課

・ウィル・シード、経産局との調整

・講師、会場の手配  
・参加者の選定

## 体験会の内容

地域の行政、若手企業人、教育委員会、学校関係者等30名を対象に、起業家教育プログラムを体験するほか、起業家プログラムの解説や地域への導入事例を紹介。

## 起業家教育プログラムとは？

～トレーディングゲーム～

教室を一つの世界と見立てて、いくつかのチーム(国)に分かれてシミュレーションゲームを行うもの。教室に広がる“経済活動”を通して、めまぐるしく動く世の中の仕組みを体感。

# 第八中学校インターンシップ事業

資料2の1(補足)

## キャリア教育ビジネスモデル構築事業 (平成21年度北海道事業)

インターンシップ事業者  
(NPO法人教育プラットフォーム北海道)

### インターンシップ事業の計画・実施

- ・授業カリキュラムの立案
- ・テーマ設定(今回の場合、ばんえい競馬、帯広の工業、帯広の商業、帯広の農業、帯広の観光等 8テーマ)
- ・地域の企業・商店等への受入依頼



地域の企業・商店等

地域の企業・商店  
等にて職場体験

企業の担当者を招  
いて職業人講話

協力(受入)

訪問  
(インターンシップ)

就職  
(優秀な人材)



北海道



委託



NPO法人教育プラットフォーム北海道



実施

H21、9~11月



第八中学校

期待される効果

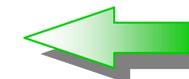
- ・子どもたちの適切な進路選択・職選択能力、就業意識の醸成
- ・子どもたちの地域の担い手としての意識が向上し、地域の活性化につながる。
- ・産業界にとっては、企業の人材確保の基盤となる。
- ・関係者(企業、行政、学校)への理解が浸透する。

## 事業の目的

地域の産業特性を活かした体験型のキャリア教育プログラムと、事前学習・事後学習プログラムを開発・実践することにより、地域産業についての理解を促すとともに、子どもたちの職業観・勤労観を育成する。



帯広市工業労政課



バックサポート

- ・十勝の産業構造など一般的情報の提供
- ・受入企業の調査方法についての情報提供・アドバイス
- ・関係担当者の紹介

# 帯広市産業振興会議 展開事業説明書

資料2の2

[担当:産業連携室]

事業名称	地域農産物の付加価値向上に関する取組																
事業の趣旨	十勝地域には豊富な農産物があり、これを活かした食料品製造業や関連産業の振興が必要であると考えます。そのためには、地域に存在する企業同士が連携しながら、生産性の向上や新規事業の形成、イノベーションの創出などを進めていく必要がある。																
事業の取組み状況	<p>■平成19年11月に設立した帯広市食産業振興協議会において、地域農産物の付加価値向上に取り組んでいる。特に十勝産小麦の付加価値向上に取り組む、商品化がなされたものもある。平成21年度には、「道産小麦転換推進事業に係る地域振興モデル構築事業委託業務（通称：麦チェン事業）」事業を北海道から受託し、更なる取組の推進を図っている。また、平成21年7月には「ベーカリーキャンプ2009」を実施し、食観光の側面も併せ持った事業の取組も行なった。</p> <p>■その他、ばんえい競馬の馬厩肥を活用したマッシュルームの生産・加工や『十勝おびひろ枝豆サラダ麺』のメニュー開発などの支援を行っている。</p>																
事業の特徴と今後の展開・課題	これまででは小麦の付加価値向上に重点をおいてきたが、十勝・帯広には他にも様々な農産物があることから、小麦以外の付加価値向上にも取り組む必要がある。小麦の付加価値向上を進めながら、他の農産物との組み合わせなどによる相乗的な付加価値向上に取り組んでいく。																
スケジュール	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">H21. 4月～</td> <td style="width:10%; text-align:center;">10</td> <td style="width:10%; text-align:center;">11</td> <td style="width:10%; text-align:center;">12</td> <td style="width:10%; text-align:center;">H22. 1</td> <td style="width:10%; text-align:center;">2</td> <td style="width:10%; text-align:center;">3</td> <td style="width:10%; text-align:center;">4～</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align:center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: 0 auto; padding: 5px;">地域農産物付加価値向上事業の実施</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60%; margin: 10px auto; padding: 5px;">麦チェン事業の実施（北海道庁委託事業）</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ベーカリー キャンプ 2009の実施</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">付加価値向上・麦 チェン事業成果発 表会の実施</div> </div> </td> </tr> </table>	H21. 4月～	10	11	12	H22. 1	2	3	4～	<div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: 0 auto; padding: 5px;">地域農産物付加価値向上事業の実施</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60%; margin: 10px auto; padding: 5px;">麦チェン事業の実施（北海道庁委託事業）</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ベーカリー キャンプ 2009の実施</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">付加価値向上・麦 チェン事業成果発 表会の実施</div> </div>							
H21. 4月～	10	11	12	H22. 1	2	3	4～										
<div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: 0 auto; padding: 5px;">地域農産物付加価値向上事業の実施</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60%; margin: 10px auto; padding: 5px;">麦チェン事業の実施（北海道庁委託事業）</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ベーカリー キャンプ 2009の実施</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">付加価値向上・麦 チェン事業成果発 表会の実施</div> </div>																	
ビジョンの位置づけ	<p><b>ものづくり産業の振興</b></p> <p>基本施策 11 地域資源活用・農工商等連携の推進</p> <p>展開事業番号 20 アグリ・フード・バイオ関連産業振興</p> <p>農産物付加価値向上、地域特性をいかしたクラスター化、地域ブランド向上等を目的としたアグリ・フード・バイオクラスター事業の展開（国の食料産業クラスター事業等の導入による総合的な食関連事業の展開）</p>																
ビジョンの記載内容	<p>展開事業(20) ■アグリ・フード・バイオ関連産業振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●農業関連産業や食関連産業、バイオマス関連産業の現状と方向性について検討を進めます。</li> <li>●地域資源である農産物の付加価値向上を一層推進します。</li> <li>●地域特性を活かした産業クラスター化を進める仕組みづくりを検討します。</li> <li>●「十勝」という地域名の優位性を大切にしながら、生産物の付加価値を高める取り組みを検討します。</li> </ul>																

十勝産小麦の高付加価値化による地域振興

麦チェーン事業

道産小麦転換推進事業に係る  
地域振興モデル構築事業  
(北海道庁・委託事業・  
事業費2,510千円・H21単年)

- 外国産麦から道産小麦への転換取組促進
- ・道産小麦を利用したメニュー開発
- ・多様な小麦品種生産に向けた取組
- ・道産小麦転換のための組織作り

付加価値向上事業

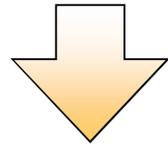
事業費:地域農産物付加価値向上  
プロジェクト活動支援事業  
(北海道庁・補助率1/2・  
H21事業費2,000千円・H19~H21)

- ・十勝産小麦を用いた様々な商品開発支援
- ・小麦に関する各種イベント・セミナーの取組
- ・生産者・加工業者・流通・試験研究機関など  
小麦に携わる人々の幅広いネットワーク形成

ベーカリー・キャンプ2009

一部  
予算使用

- 十勝産小麦を用いたプロ・セミプロ向けパン教室  
講師:シニフィアン・シニフィエ 志賀 勝栄 氏  
ブーランジェリー ラ・テール 栄徳 剛 氏
- 十勝の小麦畑・チーズ工房巡り
- 小麦品種の違いを楽しむ試食会 他



主要な成果

- 十勝産小麦を使った商品の商品化  
(餃子、パスタ、ピザ etc)
- 十勝産小麦のイメージ・意識向上
- ネットワークから生まれた  
小麦分野以外への事業発展(民々連携)



とちか餃子



十勝ピザ

etc

- 地域パン事業者の製パン技術向上に寄与
- 十勝産小麦のPR・十勝の魅力発信
- 観光資源としての可能性  
(参加者の約半数が管外から)
- 十勝地域への小麦文化定着に向けた取組

事業継続による地域活性化

- ・十勝ブランドを活かした様々な商品開発促進・支援
- ・十勝産小麦加工技術の向上による高付加価値商品の発信
- ・十勝の小麦を十勝で食べる「地産地消」の定着
- ・「十勝産小麦」での観光客誘致

# 帯広市産業振興会議 展開事業説明書

資料2の3

[担当：商業まちづくり課]

事業名称	帯広市中小企業研修連携会議の展開
事業の趣旨	地域産業の活力創出を担う人材の育成・確保は、中小企業の経営力の向上、生産性の向上、経営革新など、経営基盤の強化を図る上で重要な課題であることから、地域の産学官、関係機関が横断的に連携を強化し、総合的、効果的な人材育成を推進するため「帯広市中小企業研修連携会議」を設置するもの。
事業の取組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修事業の内容・日程の共有に向けた協議、研修情報一元化に向けた取り組み</li> <li>・講演内容を図書館を活用した貸出体制の構築</li> <li>・共同事業の検討・実施</li> </ul>
事業の特徴と今後の展開・課題	<p>参画機関を、帯広信用金庫、帯広商工会議所、北海道中小企業家同友会帯広支部、帯広畜産大学地域共同研究センター、北海道中小企業総合支援センター、財)十勝圏振興機構、中小企業団体中央会、他十勝地域中小企業支援連絡協議会関係者で構成</p> <p>各機関の情報を共有し、さらなる効率的な事業運営を目指すもの</p>
スケジュール	<p>H21. 4月～ 10 11 12 H22. 1 2 3 4～</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">6月研修連携会議設置</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">10月第2回研修連携会議</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">2月共同事業</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>帯広市ホームページで情報提供</p> </div>
ビジョンの位置づけ	<h2>2 産業人・担い手の育成</h2> <p>基本施策 3 人材育成プロジェ          展開事業番号 6 創業・起業応援          15 「人財」育成</p>
ビジョンの記載内容	<p>展開事業(15) ■「人財」育成 (16) ■総合的研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●中小企業向け研修事業を効果的、効率的に行うため中小企業研修連携会議を設置し、研修事業の調整、意見交換を進めます。</li> <li>●関係機関と連携し、実践的な経営者向け研修の充実を図ります。</li> <li>●各団体が実施している研修等を収録したビデオテープ等を図書館で貸し出すなど、中小企業者が気軽に研修できる仕組みづくりを進めます。</li> </ul>



# 「帯広市中小企業研修連携会議」

資料2の3

## 【設置目的】

地域産業の活力創出を担う人材の育成・確保は、中小企業の経営力の向上、生産性の向上、経営革新など、経営基盤の強化を図る上で重要な課題であることから、地域の産学官、関係機関が横断的に連携を強化し、総合的、効果的な人材育成を推進するため「帯広市中小企業研修連携会議」を設置するもの。

## ＜具体的検討事項＞

- ・経営者向け研修事業の充実
- ・研修事業の内容・日程の共有に向けた協議
- ・研修情報一元化の検討
- ・講演内容を図書館を活用した貸出体制の構築
- ・共同事業の検討・実施

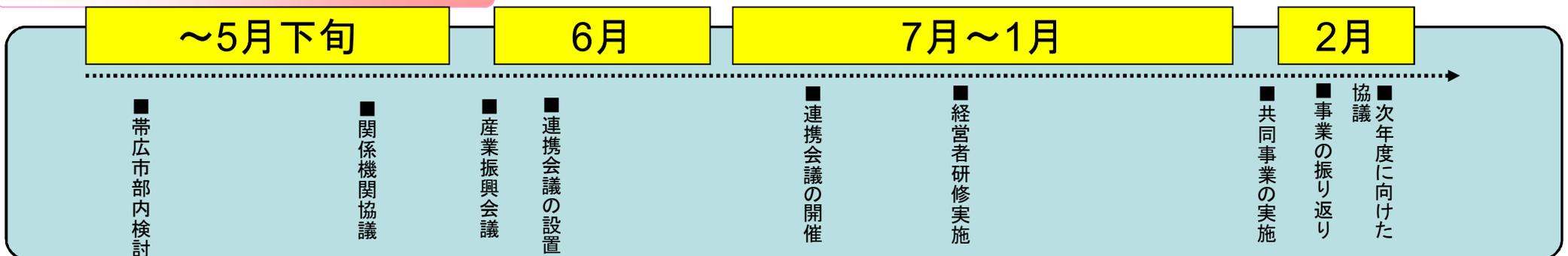
## 【参画機関】

地域力連携拠点一帯広信用金庫、帯広商工会議所、北海道中小企業家同友会帯広支部、帯広畜産大学地域共同研究センター、北海道中小企業総合支援センター、財)十勝圏振興機構、中小企業団体中央会、他十勝地域中小企業支援連絡協議会関係者

## 【事務局】

事務局は帯広市商工観光部商業まちづくり課に置く

## 今年度のスケジュール



# 帯広市産業振興会議 展開事業説明書

資料2の4

[担当: 観光課]

事業名称	ばんえい十勝まんぷく味覚まつり開催事業
事業の趣旨	豊かな農畜産物など食材の宝庫である帯広・十勝から食や物産を提供する魅力ある集客イベントを帯広競馬場で開催し、地産地消による新たな十勝の食の魅力と世界唯一のばんえい競馬を道内外に向けて発信するもの。
事業の取組み状況	帯広競馬場で昨年開催された「ばんえい十勝まんぷくまつり」は、十勝管内のAコープチェーンを中心とした農畜産物や食の提供により、道内外から2千人余りの集客イベントとなったが、帯広・十勝の食の祭典としてさらに魅力を高め、ばんえい競馬の一層のPRにもつなげる事業として発展させるため、現在出展者との出展企画内容等の調整を実施している。
事業の特徴と 今後の展開・課題	十勝の農畜産物や乳製品などを新たな料理として、イベント形式にて実演・試食等で紹介・販売し、食の王国十勝にふさわしい食の祭典イベントとして開催するもの。十勝スローフードの紹介や十勝産小麦のPRイベントも予定している。食の魅力とばんえい競馬のPRにつながるイベント内容の充実による集客の確保が課題である。
スケジュール	<p>H21.4月～ 10 11 12 H22.1 2 3 4～</p> <p>—————→ ○企画実施内容の検討          —————→ ○開催準備          —————→ ○開催日(11月21日・22日)          —————→ ○次年度へ向けての課題抽出</p>

ビジョンの位置づけ	<p><b>集客・交流産業の振興</b></p> <p>基本施策 18 集客交流産業の振興          展開事業番号 37 食観光・産業観光推進          地産地消による食と物産の新たなイベントの実施</p>
ビジョンの記載内容	<p>展開事業(37) ■食観光・産業観光推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食のメッセにつながる食と物産の新たなイベントを実施します。</li> <li>●旬の地場食材で料理を提供する飲食店のネットワーク化による地産地消の取り組みを進めます。</li> </ul>

# 帯広市産業振興会議 展開事業説明書

資料2の5

[担当:空港事務所]

事業名称	空港利用促進（航空路線の充実）																								
事業の趣旨	路線の維持、充実による利便性向上をもって、交流人口の増加を図り地域経済の活性化に資する。																								
事業の取組み状況	<p>航空需要の減退により利用客が減少傾向にある現状から、路線の維持充実のため利用客を増やす取り組みを進めている。具体的な事業として十勝管内の町村役場、商工会などを訪問しとち帯広空港のPR活動を進め、併せて結ぶ路線先の空港、地域と連携しての路線PR活動を実施している。</p> <p>また、東京線新規就航については、国、航空会社からの情報収集と要望活動を進めている。</p>																								
事業の特徴と 今後の展開・課題	全国的な空港利用状況、また航空業界を取り巻く環境が厳しい状況を踏まえ、さらに利用客を増やす取り組みを継続して進める。																								
スケジュール	<table border="1"> <tr> <td>H21.4月～</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>H22.1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4～</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> <li>羽田空港でのプロモーション</li> <li>名古屋フェア開催</li> <li>名古屋空港と連携した、航空まつりでのPR</li> </ul> </td> <td>日高へのPR</td> <td colspan="5">結ぶ路線先の情報発信及び路線先での情報発信</td> </tr> <tr> <td colspan="8">東京線新規就航に係る情報収集及び要望活動</td> </tr> </table>	H21.4月～	10	11	12	H22.1	2	3	4～	<ul style="list-style-type: none"> <li>羽田空港でのプロモーション</li> <li>名古屋フェア開催</li> <li>名古屋空港と連携した、航空まつりでのPR</li> </ul>		日高へのPR	結ぶ路線先の情報発信及び路線先での情報発信					東京線新規就航に係る情報収集及び要望活動							
H21.4月～	10	11	12	H22.1	2	3	4～																		
<ul style="list-style-type: none"> <li>羽田空港でのプロモーション</li> <li>名古屋フェア開催</li> <li>名古屋空港と連携した、航空まつりでのPR</li> </ul>		日高へのPR	結ぶ路線先の情報発信及び路線先での情報発信																						
東京線新規就航に係る情報収集及び要望活動																									

ビジョンの位置づけ	<p><b>集客・交流産業の振興</b></p> <table border="0"> <tr> <td>基本施策</td> <td>20</td> <td>ネットワーク化の促進</td> </tr> <tr> <td>展開事業番号</td> <td>50</td> <td>空港利用促進 利便性向上等</td> </tr> </table>	基本施策	20	ネットワーク化の促進	展開事業番号	50	空港利用促進 利便性向上等
基本施策	20	ネットワーク化の促進					
展開事業番号	50	空港利用促進 利便性向上等					
ビジョンの記載内容	<p>展開事業(50) ■ 空港利用促進</p> <p>● 利便性向上を図るため、機材の大型化や複数社による運行など航空路線の充実に取り組みます。</p>						

## 航空路線の充実

### 平成21年度事業展開

- ◆ 観光プロモーションin羽田空港 7/15～7/17 (平成21年度地域政策総合補助金事業)

羽田空港第1ターミナル マーケットプレイスにおいて、十勝帯広及び日高東部の観光プロモーションを実施した。

- ◆ 名古屋フェア 7/30～8/3

帯広空港ターミナルビル内において、名古屋線利用促進のために名古屋の名産物の販売、食の提供、抽選により商品券(ビル商店会協賛)が当たるなどの事業を実施した。

- ◆ 名古屋小牧空港で実施した「空の日」イベント内でのPR 9/27

名古屋小牧空港で実施した「空の日」イベントの中で、就航路線PRを実施した。

じゃがいもの無料配布や観光ポスター、パンフレットの配布を実施した。

- ◆ 管内町村への空港利用促進の要請 9/8～9/18

十勝管内の町村へ空港利用促進要請や意見交換を実施した。

### 平成21年度事業予定

- ◆ 日高東部地域の町村との意見交換の実施 11月上旬予定